

総合政策研究科博士学位審査に関する取扱要領

中央大学大学院学則第6章第3節、及び中央大学学位規則に基づき、課程による者の博士学位申請論文の審査、及び最終試験について、以下の通り取り扱う。

なお、博士学位の授与決定は、博士学位申請論文の評価、及び最終試験の評価について、それぞれ合格評価以上の判定を受けるとともに、所要の単位修得がなければならない。

1. 博士学位申請論文審査について

博士学位申請論文の評価は、学位授与方針を踏まえて、以下の観点について、博士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査し、水準に達していると認められるものを合格とする。

項目	説明
1. 問題意識・テーマ設定の明確性	博士学位にふさわしく研究の目的が明瞭で適切と評価できるか。また、設定したテーマには博士学位にふさわしい学問的・社会的意義が含まれているか。
2. 独創性・斬新性	博士学位にふさわしく研究のテーマ、目的、分析や結論等に独自性や斬新さが含まれているか。
3. テーマの総合性と政策関連性	テーマに学際性や複眼的視野が含まれていて、政策・文化に関する論文として、博士学位にふさわしいか。
4. 論文の構成力・論理性	博士学位にふさわしく論文の構成が的確であり、論理の展開に整合性・一貫性があるか。
5. 資料や文献・研究技法の適切性	博士学位にふさわしく文献、資料、注、図表、引用等の取扱いが適切に行われ、かつ高度な研究技法や調査方法が用いられているか。
6. 先行研究に基づく探求や学界への貢献性	博士学位にふさわしく先行研究の十分なレビューに基づく探求がなされ、学界や社会への貢献が期待できる内容になっているか。

2. 最終試験について

最終試験は、原則として口述試験にて行う。学位授与方針を踏まえて、以下の観点について、博士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査し、水準に達していると認められるものを合格とする。

項目	説明
1. プレゼンテーション能力	論文の内容を分かりやすく説明しているか
2. 質疑応答能力	試問に対して分かりやすく論理的に回答しているか
3. 博士論文に関連する知識	論文や関連する科目に関して博士学位にふさわしい高度な知識を有しているか

3. 評価結果の取扱いについて

博士学位請求論文の審査結果、及び最終試験の評価結果については、成績原簿、及び成績証明書に記載する。

4. 評価結果に関する問い合わせについて

博士学位申請論文の審査結果、及び最終試験の評価結果に関する問い合わせは、「成績評価問い合わせに関する取扱要領」を準用する。

- 1) 問い合わせは、学位授与式日より起算して2週間以内に「審査結果問い合わせ書」に基づき、自身の審査結果について、問い合わせることができる。なお、不合格者については、博士学位授与決定日から起算する。
- 2) 問い合わせの結果、評価結果に変更が生じたときは、研究科委員会において審議・決定する。

5. その他

- 1) この取扱要領に定めのない事項については、研究科委員会において審議し、決定する。
- 2) この取扱要領は、2015年4月1日から施行する。

以 上